

4 専修学校（専門課程）

(1) 表6に示すとおり、令和3年3月の卒業生総数は1,337人で、前年より46人減少している。就職者総数は1,140人で、前年より125人減少している。そのうち県内に就職した者は801人で、前年より57人減少している。就職者総数に対する県内就職率は70.3%で、前年より、2.5ポイント上昇している。

県内就職率を専門分野別で見ると農業（96.6%）、教育・社会福祉（90.2%）、商業実務（81.4%）及び衛生（72.7%）が70%以上の高い率になっている。

県外就職者は4ページの表3に示すとおり、339人で前年より68人減少している。県外就職の状況を就職先地方別で見ると、九州・沖縄172人（構成比50.7%）、関東85人（同25.1%）、近畿43人（同12.7%）、中部10人（同2.9%）、四国7人（同2.1%）の順となっている。

進学者総数は80人で、前年より51人増加している。そのうち、県内に進学した者は71人で前年より52人増加している。県内進学率は88.8%で、前年より23.3ポイント上昇している。

表6 専門分野別進路状況（専修学校〔専門課程〕）

（単位：人、％）

区 分	総 数			専 門 分 野 別							
				工 業		農 業		医 療		衛 生	
	R3年3月	R2年3月	対前年増減	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月
卒業生総数	1,337	1,383	▲46	193	160	32	56	662	732	104	100
① 就職者総数	1,140	1,265	▲125	183	158	29	53	599	668	99	93
就職率	85.3	91.5	▲6.2	94.8	98.8	90.6	94.6	90.5	91.3	95.2	93.0
うち県内就職者	801	858	▲57	117	86	28	47	416	475	72	62
県内就職率	70.3	67.8	2.5	63.9	54.4	96.6	88.7	69.4	71.1	72.7	66.7
② 進学者総数	80	29	51	1	-	2	1	10	12	-	-
進学率	6.0	2.1	3.9	0.5	-	6.3	1.8	1.5	1.6	-	-
うち県内進学者	71	19	52	-	-	2	1	6	6	-	-
県内進学率	88.8	65.5	23.3	-	-	100.0	100	60.0	50.0	-	-
③ 一時的な仕事に就いた者	10	10	0	-	-	-	-	7	6	-	1
一時的な仕事に就いた者の率	0.7	0.7	0.0	-	-	-	-	1.1	0.8	-	1.0
うち県内居住者	10	9	1	-	-	-	-	7	5	-	1
県内居住率	100.0	90.0	10.0	-	-	-	-	100.0	83.3	-	100.0
④ その他総数	107	79	28	9	2	1	2	46	46	5	6
その他の率	8.0	5.7	2.3	4.7	1.3	3.1	3.6	6.9	6.3	4.8	6.0
うち県内居住者	71	46	25	9	2	-	1	42	28	4	6
県内居住率	66.4	58.2	8.2	100.0	100.0	-	50.0	91.3	60.9	80.0	100.0

区 分	専 門 分 野 別							
	教育・社会福祉		商業実務		服飾・家政		文化・教養	
	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月	R3年3月	R2年3月
卒業生総数	50	57	156	112	3	4	137	162
① 就職者総数	41	51	86	101	-	-	103	141
就職率	82.0	89.5	55.1	90.2	-	-	75.2	87.0
うち県内就職者	37	42	70	81	-	-	61	65
県内就職率	90.2	82.4	81.4	80.2	-	-	59.2	46.1
② 進学者総数	7	4	44	-	-	-	16	12
進学率	14.0	7.0	28.2	-	-	-	11.7	7.4
うち県内進学者	6	2	43	-	-	-	14	10
県内進学率	85.7	50.0	97.7	-	-	-	87.5	83.3
③ 一時的な仕事に就いた者	-	-	1	-	-	-	2	3
一時的な仕事に就いた者の率	-	-	0.6	-	-	-	1.5	1.9
うち県内居住者	-	-	1	-	-	-	2	3
県内居住率	-	-	100.0	-	-	-	100.0	100.0
④ その他総数	2	2	25	11	3	4	16	6
その他の率	4.0	3.5	16.0	9.8	100.0	100.0	11.7	3.7
うち県内居住者	2	2	3	3	-	-	11	4
県内居住率	100.0	100.0	12.0	27.3	-	-	68.8	66.7

(2) 令和3年3月卒業者のうち就職者の産業別就職状況をみると、図8に示すとおり、医療、福祉が700人(61.4%、前年に比べ1.0ポイント上昇)で最も多く、次いで情報通信業98人(8.6%、同0.4ポイント低下)、生活関連サービス、娯楽71人(6.2%、同3.5ポイント上昇)、サービス業60人(5.3%、同2.2ポイント上昇)、公務45人(3.9%、同0.1ポイント低下)、宿泊業、飲食サービス業42人(3.7%、同0.8ポイント上昇)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図9に示すとおり、医療、福祉が514人(64.2%、前年に比べ0.7ポイント低下)で最も多く、次いで生活関連サービス、娯楽51人(6.4%、同3.8ポイント上昇)、情報通信業46人(5.7%、同1.3ポイント上昇)、サービス業39人(4.9%、同2.3ポイント上昇)、宿泊業、飲食サービス業31人(3.9%、同1.0ポイント上昇)、農業、林業26人(3.2%、同1.5ポイント低下)の順となっている。

図8 産業別就職状況の推移 (専修学校[専門課程])

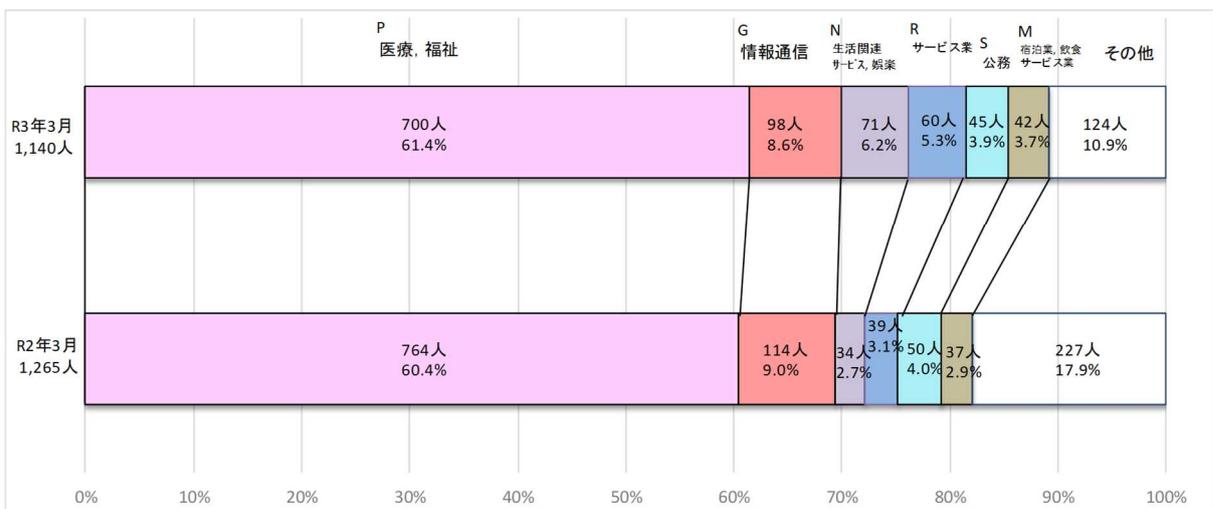


図9 産業別県内就職状況の推移 (専修学校[専門課程])

